健幸都市づくり関連事業の平成30年度の主な取組について

平成30年3月1日



平成30年度以降の主な健幸都市づくり(まるごと健幸プロジェクト)

誰もが健やかで幸せになれる健幸都市づくりを進めるため、健幸ポイント制度と連携し、まるごと健幸プロジェクトを実施

まち全体で、自然に健幸になれる仕組みづくり

※大学等と連携して実施

①食の健幸づくりの推進



- ✓草津バルとの連携(健幸メニューの提供)、有名料理人による健幸メニューの構築
- ✔3010運動+の推進、低カロリーや減塩メニューの設定、地産地消、・・・等、
- 一定の要件を満たすお店への認定制度の構築
- ✓草津市クックパッド公式キッチンでの情報発信
- ②健康拠点の充実 運動
 - ✓草津川跡地公園やロク八公園等の市内スポットを歩きたくなる仕掛けづくり
 - ✔ 保健指導で行う運動教室との連携
- ③健幸チェックコーナーの設置

計測

- ✓各学区の健康拠点を中心としつつ、健康チェックコーナーを設置
- ✓健康相談など地域の健康づくりと連携
- 4企業の健幸づくりの推進

⑤高齢者の社会参加・生涯活躍

- ✓ 定年退職者向けセカンドライフセミナーなどの 講座開催
- ✓ 高齢者の社会参加促進のための仕組み構築 の検討

健幸を意識する仕組みづくり

- ⑥健幸フェア、健幸ウォークの実施
- ✓ 健幸フェアとシンポジウムを再編し、食も含めた健幸フェアとして実施するとともに、引き続き健幸ウォークを実施
- ⑦草津版ヘルスツーリズムの構築
 - ✓ ヘルスツーリズムの構築検討、モニターツアーを実施

⑧周知•啓発

※シティセールスとも連携

- ✓ 賛同企業や団体等のロゴマークの使用促進、市役所における使用の徹底
- ✓ 健幸ポイントと連動した、ロゴマークの掲示
- ✓ 協定締結大学や企業によるUDCBKにおける講座の実施

⑨ワーキンググループの設置

✓ 健幸都市づくりを「市の総合政策」として推進するため部 局横断的なワーキンググループを設置 1



健診

原則全市民が受診

組

草津市健幸都市基本計画

- ≪まちの健幸づくり≫
- 出かけたくなるまちづくり
- 交流機会や健康拠点 の充実
- ≪ひとの健幸づくり≫
- 地域の主体的な健康づ くりの推進
- 個人の健康づくりの推進
- ≪しごとの健幸づくり≫
- 地域産業と連携した健康 産業の活性化
- 大学·企業等との連携

- ①(仮称)草津市立プール整備費
- ②野村公園整備費
- ③健幸づくり拠点整備事業費
- ④(仮称)市民総合交流セン ター整備費
- ⑤草津川跡地整備費·公園 運営費
- ⑥地域支え合い運送支援事 業費補助金
- ⑦地域再生推進事業
- ⑧コミュニティバス運行費
- ⑨宿場街道景観形成事業交付金・東海道草津宿本陣通り景観重点地区形成事業交付金

- ①子育て支援拠点施設運営 費
- ②「くさつ健幸ウオーク2018」 開催費補助金
- ③健幸づくり推進費
- ④がんばる地域応援交付金
- ⑤地域ポイント制度推進費
- ⑥文化振興プログラム推進費
- ⑦がん検診推進事業費
- ⑧国民健康保険特定健康診查・特定保健指導受診率向上対策費
- ⑨働き方改革推進費

など

- ①草津市版ヘルスツーリズム
- ②健康経営推進費
- ③歴史文化基本構想策定費
- ④ビワイチ健幸推進事業費
- ⑤アーバンデザインセンター運営費

など

- ①まちの健幸づくり
- ②ひとの健幸づくり
- ③しごとの健幸づくり



健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【まちの健幸づくり①】

従来からの健康施策の枠組みを越え、ハード面からも健康づくりに取り組みます。

① (仮称)草津市立プール整備費

(仮称)草津市立プール位置図



平成36年度に開催される 国民体育大会および全国障 害者スポーツ大会の水泳競 技会場として、また「スポー ツ環境の充実」などの実現 に向け、整備を進めます。

BIWAーTEKUアプリと、体組

成計や血圧計などの測定機

器を活用して、健康データや

活動データを集約し、参加さ

れる市民が、そのデータをス

マートフォンで参照できるよう

健幸拠点づくりを進め、地域の健幸づくりの支援を行います。

【予算額】 8.675千円

② 野村公園整備費



「地域のスポーツ実施率を高める活動拠点」、「コミュニティを醸成する交流拠点」等として、野村公園体育館建設工事等を進めます。

【予算額】 2,970,148千円

③-1 健幸づくり拠点整備事業費



健幸拠点施設





【予算額】 11,308千円

③-2 健幸づくり拠点整備事業費



ロクハ公園や草津川跡地 公園(区間5)において、園 路の舗装や案内板の設置 を行い、健康づくりを促すた めの歩きたくなる仕掛けづく りを進めます。

【予算額】 2.960千円

健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【まちの健幸づくり②】

従来からの健康施策の枠組みを越え、ハード面からも健康づくりに取り組みます。

④ (仮称)市民総合交流センターの整備



定期借地権方式による民間活力を活用し、公民の複合施設として整備する(仮称)市民総合交流センターについて、民間事業者による設計・工事を推進するため、民間事業者や入居関係団体等と協議・調整を行い、事業の進捗を図ります。

【予算額】 280千円

⑤ 草津川跡地整備費・公園運営費



草津川跡地公園(区間5)(de愛ひろば)

草津市ならではの魅力空間として整備することで、人々の交流拠点や緑の空間など、多面的な機能を持つ「市民の健康拠点」としての活用を進めます。

【予算額】 189,276千円

6 地域支え合い運送支援事業費補助金



Solice Participation of the Control of the Control

通院や買い物、地域活動への参加が困難な高齢者や障害者等の外出時の移動を支える仕組みである「地域支え合い運送支援事業」を、現在実施している2学区に加え、新たな学区にも拡大を図ります。

【予算額】 2.422千円

⑦ 地域再生推進事業



市の中心部へのアクセス手段の確保

地域資源を活かした地域振興施策

地域の実情に応じた地域 再生の推進を図るため、 各地域における検討会や、 地域間での意見交換や情 報共有を図るための地域 再生推進協議会を開催し、 生活·交通拠点や地域振 興施策の具体化に向けた 取組を行います。

【予算額】

6.154千円

5

健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【まちの健幸づくり③】

従来からの健康施策の枠組みを越え、ハード面からも健康づくりに取り組みます。

⑧ コミュニティバス運行費



市内のバス交通空白地・ 不便地を中心とした生活交 通の確保や、地域活性化を 図るため、コミュニティバス 「まめバス」等の継続的な運 行しており、大宝循環線の路 線延伸や草津駅医大線の 増便を行います。

【予算額】 60,974千円

③ 宿場街道景観形成事業交付金・東海道草津宿本陣通り景観重点地区形成事業交付金専港席の歴中と特徴を



草津宿の歴史と特徴を色 濃く残した東海道および中山 道沿道の歴史的な町並みに 調和した景観を創造するため、 建築物および工作物の新築 または改修等に要する経費 について支援します。

【予算額】 8.000千円



- ①まちの健幸づくり
- ②ひとの健幸づくり
- ③しごとの健幸づくり



健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【ひとの健幸づくり①】

地域と個人の視点から、健康づくりに取り組みます。

① 子育て支援拠点施設運営費



JR南草津駅前に、市南部地域における子育ての中核拠点となる子育て支援拠点施設を開設し、保護者の子育ての不安解消を図ります。

【予算額】 36.386千円

②「くさつ健幸ウオーク2018」開催費補助金



市内を舞台に健幸ウオークを開催し、ウオーキングを通じたスポーツ健康づくりを推進するとともに、誰でも気軽にスポーツに取り組むことができる機会の充実を図ります。(健幸フェアなどと同時開催)

【予算額】 3.450千円

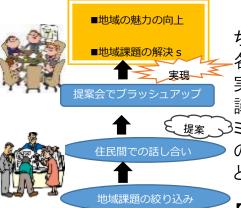
③ 健幸づくり推進費



草津川跡地公園における 健幸フェアの開催や食品ロス削減に健康づくりの取組を加えた「3010運動+」の推進など、行政や地域・大学・企業・団体等、あらゆる主体が連携し、市の総合政策として健幸都市づくりに向けた取組を進めます。

【予算額】 9.813千円

④ がんばる地域応援交付金



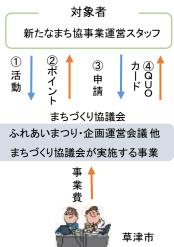
「自分たちのまちは自分たちでつくる」という考えのもと、各地域の目指す将来像の実現に向け、各まちづくり協議会で実施される地域のコポートである。 しための独自の取組を対象として支援します。

> 【予算額】 14,000千円

健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【ひとの健幸づくり②】

地域と個人の視点から、健康づくりに取り組みます。

⑤ 地域ポイント制度推進費



地域コミュニティにおける地域活動の担い手不足が課題となっています。

まちづくりの新たな担い手づくりを支援し、「協働のまちづくり」を推進するため、事業活動の参画に応じてポイントを交付する仕組みを導入します。 H30は3学区程度先行実施。

【予算額】

503千円

⑥ 文化振興プログラム推進費



アートフェスタくさつ(星降る映画館)

草津市文化振興フォーラムの開催やアートフェスタくさつを拡大して開催するなど、市民誰もが身近に親しめる文化事業や文化の力によって都市の魅力を高めるための文化施策を、計画的かつ総合的に推進します。

【予算額】

5,660千円

⑦ がん検診推進事業費



協会けんぽ滋賀支部と市 国保が合同で特定健診を 行う会場において、プレ特定 健診や乳がん・子宮頸が ん・肺がん結核検診を同時 実施することにより、受診機 会を拡大します。

【予算額】 156,241千円

⑧ 国保特定健診・保健指導受診率向上対策費



特定健診の共同実施回数を年4回から年8回に拡大することや、この共同実施している会場にて初回の保健指導を行い、確実に特定保健指導につなげるなど受診しやすい環境を整えます。

【予算額】 25,771千円

健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【ひとの健幸づくり③】

地域と個人の視点から、健康づくりに取り組みます。

9 働き方改革推進費

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進や長時間勤務の縮減に向け、業務や働き方を見直し、職員一人ひとりが「いきいきとした働き方」を実現し、やりがいや充実感を感じることができる魅力ある職場づくりを目指した働き方改革を進めています。

平成30年度は、在宅勤務(テレワーク)の導入をはじめ多様な働き方を推進します。

【予算額】

1,197千円





- ①まちの健幸づくり
- ②ひとの健幸づくり
- ③しごとの健幸づくり



健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【しごとの健幸づくり①】

産学公民が連携し、健康になれるまちづくりを進めます。

① 草津市版ヘルスツーリズム※実証事業費

草津市観光物産協会を中心にスポーツ関係団体や、農漁業関係者、大学など、多様な事業者と連携を図りながら、草津市版へルスツーリズムの商品化に向けて、地域資源の活用方法や広報宣伝戦略の検討を進めるとともに、引き続きモニターツアーを実施しながら実証を重ねていきます。

【予算額】

4,000千円

※ヘルスツーリズム:旅行という非日常的な楽しみの中で、健康回復や健康増進を図るもの。

平成29年度実施したモニターツアーの風景



② 健康経営推進費

事業者が従業員の健康管理を経営的視点で捉え、従業員の健康保持・増進に取り組むことが組織の活性化や生産性の向上につながり、ひいては収益性を高めるものであるという考え方のもと、市内事業所に対して最新の健康経営の情報や健康経営の取組事例などを発信し、健康経営の導入の推進を図ります。

【予算額】

1.300千円



健幸都市づくり関連事業の平成30年度の取組について【しごとの健幸づくり②】

産学公民が連携し、健康になれるまちづくりを進めます。

③ 歴史文化基本構想策定費



本市を代表する文化財の一つ「草津のサンヤレ踊り」

文化財保護に関するマスタープランである「歴史文化基本構想」の策定や草津宿本陣や芦浦観音寺跡について、適切に保存・活用が図られるよう「史跡保存活用が図られるよう「史跡保存活用」を策定し、指定・未指定を含む文化財の保存・活用の取組を進めます。

【予算額】

9,736千円

④ ビワイチ観光推進事業費



サイクリストの受入環境整備や情報発信を進めることで、湖岸から「まちなか」へのサイクリストの誘客による地域の活性化や、自転車を利用することで健康づくりにもつながるような事業を展開します。

【予算額】 10,000千円

⑤ アーバンデザインセンター(UDCBK)運営費



草津の未来のまちのデザインを考えるために、大学(教職員や学生)、企業(経営者や通勤者)、行政(国や県や市の職員)の人々が、草津市民の方々と気軽に自由に話合い、交流する場所として平成28年度に設置されたUDCBKにおいて、セミナー等を通してより多くの人に利用いただき、また、様々な立場の人々が世代を超えて都市デザインについて考える場を創造していきます。

【予算額】 16,052千円